



自由民主党本部にて



橘慶一郎復興副大臣と



副議長室にて



2017年3月15日(水) 予算特別委員会にて



自由民主党本部にて要望書の提出  
二階俊博幹事長と



副議長室にて歓談する県議



県庁正面玄関にてポーランド大使を  
出迎える県議

## ごあいさつ

富山県議会議員 渡辺 守人

後援会の皆様お元気ですか。振り返れば平成27年4月の県議選において、多数の皆様のご支援を得て4期目の当選をさせていただき、初めての党3役である自民党富山県連の総務会長に就任いたしました。県連の中核にて仕事をしたいとの思いで2年間東奔西走し、本当に忙しい毎日でした。

党本部への陳情や各省庁、大臣、副大臣への予算獲得、各種選挙、県当局との予算折衝、職域支部との意見交換会、党勢拡大、突然の政務活動費の不正問題の適正化等、私にとりましても今まで経験したことのない日々の連続でした。

そして、本年2月定例会最終日の3月24日に第120代、戦後76代の副議長に推挙されました。この4月か

らは表舞台での仕事が多く、今日まで培ってきた様々な経験を大いに発揮したいと思っています。

当面の課題としては、地方創生新成長戦略のなか、人口減少社会の歯止め、とやま呉西圏域連携中枢都市圏、ポスト新幹線について、また、医療、福祉、子育て支援、教育問題等にはしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

私がここまでこれたのも、すべて今日まで支えていただいた後援会の皆様のおかげと深く感謝致します。これからは、より皆さまの負託に応えられるよう従来にまして頑張る所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 富山県議会報告

## 2015年2月定例会 一般質問 報告

【日時】2015年3月3日(火)

### 質問

1. 地方創生に向けた取組について
2. 地方独立行政法人について
3. 富山きときと空港の収支について
4. 介護保険事業支援計画について
5. 防犯カメラの普及について
6. 国道415号太田地内の「道の駅」について
7. 高岡古城公園の再整備・活用について



## 2015年9月定例会 予算特別委員会 報告

【日時】2015年9月24日(木)

### 質問

1. 北陸新幹線と富山きときと空港について
2. 伝統的工芸品について
3. 水素社会の創造とFCV、水素ステーションについて



## 2015年11月定例会 代表質問(初) 報告

【日時】2015年11月30日(月)

### 質問

1. 地方創生の深化について
2. 地域活性化について
3. 産業振興について
4. 安全・安心な暮らしの実現について
5. 明日を拓く人づくりについて



## 2016年9月定例会 予算特別委員会 報告

【日時】2016年9月23日(金)

### 質問

1. 生産力不足について
2. 少人数教育の充実について
3. 中心市街地の活性化について
4. 県立社会教育施設の充実について



## 2016年11月定例会 代表質問 報告

【日時】2016年11月29日（火）

### とやまの未来創生を深化させる取組について

#### 富山湾と立山連峰を 「ポスト新幹線」に!

問う!

「とやま新時代」にふさわしい「人が輝く元気とやま」の創造に向け、ポスト新幹線となる県民に夢や希望を与える将来ビジョンや県民が誇れるリーディングプロジェクトを打ち出し、県政の発展に取り組むべきと考えるがどうか、所見を問う。

〔石井知事〕

富山県経済・文化長期ビジョンにおいて、富山湾沿岸部の観光拠点をつなぐ湾岸道路の整備など、魅力の向上に取り組まなければならないと考えている。立山黒部は、立山砂防の世界遺産登録の推進や、地熱発電など様々な可能性を秘めており、その魅力の発掘と発信を展開していきたい。



石井知事



#### 北陸新幹線の 早期全線整備を!

問う!

北陸新幹線の早期全線整備について、北陸新幹線建設促進同盟会会長として、沿線県の意見の取れんを図り、平成42年度末予定の北海道新幹線の札幌開業を待たずして敦賀以西を着工し、一日も早く京都・大阪までの延伸、全線整備を実現するよう強いメッセージを発信する必要があると考えるがどうか、所見を問う。

〔石井知事〕

県内経済界などの意見を聞いたところ、乗り換えがなく、速達性に優れ、運賃・料金が最も安く、大規模災害時のリダンダンシーが確保されることを理由に、小浜京都ルートが望ましいとの意見をいただいた。平成43年着工だが、前倒しすべきであり、与党検討委員会には平成42年度末の北海道新幹線・札幌開業までに、小浜京都ルートで全線整備を求める意見を表明したい。

#### 「子育て支援」スピード感を 持って取り組むべき!

問う!

人口減少対策が最も重要な施策課題とされているが、県民希望出生率「1.9」の早期実現に向けた取り組み方針について、所見を問う。

〔石井知事〕

子宝率の高い企業に対し、仕事と子育ての両立支援の取り組みについてヒヤリングを行っている。優れた取り組みを行っている企業の表彰や取り組みの紹介で、意識の醸成を図ってきたい。出生率向上のため、多子世帯ほど有利な税制など国に働き掛けていきたい。

#### 放課後児童クラブの 充実を図るべき!

問う!

放課後児童クラブの増設、開設時間の延長や、一体型を中心とした放課後児童クラブと放課後子ども教室の設置にどのように取り組んでいくのか、所見を問う。

〔石井知事〕

放課後児童クラブについては、平成16年度の156か所から28年度は253か所に、また、午後6時を超えて開所するクラブ数は21年度の18か所に対し、28年度は91か所に増えた。放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型は、今年度33校区で、連携型は28校区で実施している。また、国の補正予算において一体型の実施に係るICTを活用した学習支援用備品など支援されることから市町村と連携し支援を行ってきたい。

#### 連携中枢都市圏

#### 「とやま呉西圏域」を支援すべき!

問う!

市町村の広域連携に対し、期待を持って見守るだけでなく、県としてより積極的に支援するべきと考えるがどうか、所見を問う。

〔石井知事〕

今年度に創設した市町村連携推進モデル事業の活用も含め、基盤となる社会資本整備も推進したい。市町村と県は車の両輪であり、市町村の元気は県全体の活性化につながる。一定の支援が必要であり、しっかりと取り組んでいく。



## 地域経済の活性化について

### 「とやま観光推進機構」を活用した観光地域づくりを！ 問う！

「着地型観光」の台頭など旅行市場環境の変化に的確に対応するため、観光地域づくりの舵取り役を担うべき「とやま観光推進機構」を活用し、今後、観光地域づくりにどのように取り組んでいくか、問う。

[亀井観光・地域振興局長]

観光地域づくりの推進に向けて、県と県立大学が共同研究している旅行者データの分析結果を基に、地域ごとの施策を検討する。宿泊施設や農林漁業者等と連携した食の磨き上げ、季節やテーマに応じた観光素材を取り入れた新たな着地型の旅行商品造成・販売など戦略的なプロモーションに取り組んでいきたい。



亀井観光・地域振興局長

## 安全・安心な暮らしの実現について

### 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの設置を！ 問う！

今後、犯罪被害者等の支援施策の推進に取り組んでいくのか、所見を問う。

[石井知事]

ワンストップセンターは、国の第4次男女共同参画基本計画で平成32年までに各都道府県で設置する目標が掲げられており、北海道や愛知、大阪など33都道府県に設置されている。人材育成のための研修や関係支援機関との連携など、組織整備に向けて準備を進めたい。とやま被害者支援センターについても、人的、財政的基盤強化を図るため、国の補助金制度活用に向けて県警が国と協議を進めている。

### 再発防止を求めろ！ 問う！

北陸電力に対し、今回の雨水流入事故の早期の原因究明と再発防止対策について十分納得のできる説明を求めるとともに、県民の安全・安心を確保するため、立地県と同等の安全を確保できる協定を早く締結すべきと考えるが、所見を問う。

[新田知事政策局長]

北陸電力志賀原発2号機の原子炉建屋に雨水が流入したトラブルについて、北陸電力に対し、県民の安全・安心を守る観点から、大変重大な問題であり、早期の原因究明と再発防止



新田知事政策局長

対策を行い、安全対策について万全を期すよう強く求めたところである。また、一年が経過している北陸電力との安全協定の締結については、氷見市とともに協議の開催を強く求めている。

## 明日を拓く人づくりについて

### 高校再編はどのように！ 問う！

県立高校の再編について、総合教育会議における審議状況と併せ、関係市町村と今後どのように協議していくのか、所見を問う。

[石井知事]

総合教育会議で十分検討、協議を行う。その上で再編の基本方針が決まれば、対象校や実施時期など具体的な計画を策定していくことになる。再編は、地方創生の観点や県立高校の地域での重要な役割を考慮し、再編に関する情報を地域住民や保護者に伝え、住民の声も勘案し市町村とも十分協議しながら慎重に丁寧に進めていきたい。

### 県内生卒の設定と修学資金の充実を！ 問う！

富山県立大学看護学部について、質の高い看護師養成に向けてどのように取り組むのか、また、卒業生の県内定着率をどのように高めようとしているのか、問う。

[石井知事]

平成31年4月に開学を目指す県立大学看護学部については、県内定着率を高めるために進学先として選ばれるよう、できるだけ多くの県内生卒にすること、看護師には、総合的な能力が求められるという意見もあることから、理系と文系でも受験できるよう工夫が必要と考えている。また、医療の高度化に対応した教育や、工学的視点を取り入れた教育など県立ならではの特色を出していきたい。

### ICT教育の現状を問う！ 問う！

今年度、モデル校で実施しているICT教育の状況や効果はどうか、また、Wi-Fiやタブレット端末などのICT教育の環境整備、教員のICT活用力の向上にどのように取り組んでいくのか、所見を問う。

[渋谷教育長]

県内の学校の超高速インターネット接続率は平成28年3月時点で、全国1位の99.4%、電子黒板の設置率は、全国7位の86.4%、タブレット端末も小中学校6校で取り入れており、高校のモデル校も2校指定した。今後も、環境整備と教員の活用力向上に努めたい。



渋谷教育長

## 2017年3月定例会 予算特別委員会 報告

【日時】2017年3月15日(水)

### 地域経済の活性化について

#### 関西電力黒部ルート見学会の 「旅行商品化」を！ 問う！

「『立山黒部』の保全と利用を考える検討会」で提案された黒部ルートの旅行商品化について、関西電力の見解は厳しいと聞いている。どのように進めているのか問う。

[石井知事]

黒部ルートは、黒部峡谷鉄道の終点・樺平と黒部ダムを結ぶルートであり、1996年から無料見学会を実施し、2015年からは一部を利用できる展望ツアーも実施されている。「『立山黒部』の保全と利用を考える検討会」で提案された「旅行商品化」に対しては、「立山と黒部の周遊観光がしやすくなる」という声がある。しかし、関西電力北陸支社からは、「安全性確保の観点から極めて困難」との認識が示された。黒部ルートの活用には、関西電力の協力が必要。長年の懸案であり、関西電力の岩根社長と面会し、旅行商品化へのご理解をお願いする。ハードルは高いと思うが、しっかりと話したい。



黒部ダム

### 大学の活性化と地方創生について

#### 県内の大学を活性化し、 県外大学への流出防止を！ 問う！

4年制大学進学者に占める地元出身者の割合が、富山県では全国40位と低迷している。県内の大学の活性化を図るべきではないか、所見を問う。

[石井知事]

県内大学の活性化を目指し、4月に、学長や経済界の代表者、有識者らで構成する懇談会を新設する。学生や企業へのアンケート調査を通じて大学への課題を整理し、人材育成の方向性などについて検討を進め、県外大学への流出防止策にも取り組んでいく。

若者定着の一環としては、単位互換制度の拡充、県内の女子学生を対象とした就職セミナーや座談会を開催する。また、県内の大学は、高校と連携した取り組みも進めており、県としては今後も支援していくこととしている。

#### 大学による地方創生を 目指してほしい

問う！

地方創生の実現に県内大学の振興と若者定着は欠かせないと思われるが、大学における地方創生策はどうか問う。

[石井知事]

地方大学の振興においては、政府が有識者会議を設置し、私も委員の一人となっている。その場で、首都圏大学による地方でのサテライトキャンパスの設置や地方留学を主張している。

4月の会合では、医薬品やアルミ分野での県内大学と都市部の大学との連携を深めることを提案する。大学を通じた地方創生で、富山県がフロントランナーと言われるよう取り組みたい。

### 雇用の創造について

#### 「地域活性化雇用創造 プロジェクト」の見通しは！ 問う！

厚生労働省が地域の自主的な雇用創造の取組を支援する「地域活性化雇用創造プロジェクト」に、県から提案しているが、採択される見通しについて問う。

[石井知事]

県が応募したプロジェクトは、高度ものづくりなどに対応して3年間で700人の雇用創出を見込んでいる。

県内企業にIoT(Internet of Things モノのインターネット)など第4次産業革命への対応を促し、企業間連携を推進して次世代自動車や航空機、バイオ医薬品などで県内企業の販路拡大に取り組んでいきたい。

県内の有効求人倍率が1.71倍と高水準になっており、採択されるのが難しいと思われるが、最後まで粘りたい。

#### 産業支援機関の強化について 問う！

富山県のものづくり産業の強みを生かせるよう、どのように整備するのか。

[石井知事]

ものづくり研究開発センターの42の設備は、新年度末まで計63設備となり、人口当たりで全国で1番の規模となる。総合デザインセンターでは、異業種の連携スペースなどを10月末までに整備する。デザインの先端製品の開発や台湾への販路拡大も支援する。



石井知事

# 活動報告

**県議会消防調査会  
南海トラフ視察(松山市)**  
[日 時] 2014年4月7日(月)  
~4月8日(火)



**イタリア ミラノ博視察**  
[日 時] 2015年8月



イタリア ミラノ博「富山県の日」  
日本館にて石井知事と

## 新幹線臨時便継続停車要望活動

富山県西部地域公共交通活性化議員連盟にて  
北陸新幹線「かがやき」臨時便継続停車の要望書を提出。



2015年5月7日(木) 国土交通省にて



2015年7月24日(金) 国土交通省にて



フランスナント市 ライトレールについて意見交換

## 県議会教育警務委員会県外視察

[日 時] 2015年8月25日(火)~8月27日(木)  
[視察先] 秋田県・宮城県 国際教養大学視察/矢島中学校・矢島高校/由利小学校

### 国際教養大学視察

秋田県の公立大学法人国際教養大学は  
2004年4月、全国初の公立大学法人として  
開学。世界を見据えたグローバルな教育  
方針で、入学後1年間の寮生活と1年  
間の留学が必須、外国人教員が約55%  
など、グローバルな人材を育成する教育  
を展開している。



「本のコロセウム」をテーマとした  
24時間365日開館の中嶋記念図書館

### 中高連携校視察



2009年4月に全国初の中高連携校となり、由利本荘  
市立矢島中学校と秋田県立矢島高等学校は一部校  
舎を共用する一体型校舎になっており、広くて明る  
い、木の温もりを感じる校舎でした。

### 由利本荘市立由利小学校視察



宮城県警



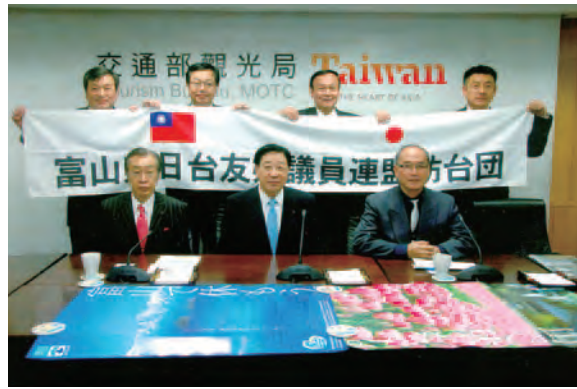
楽天KOBOSタジアム宮城

## 富山県日台友好議員連盟台湾視察

〔日 時〕 2016年2月16日(火)～2月19日(金)



農業に関する意見交換会



観光局にて

## 自民党富山政治学校研修会

〔日 時〕 2016年12月16日(金)

〔会 場〕 自由民主党本部

自由民主党本部(東京)にて行われた自民党富山政治学校研修会に同行。

衆議院議員小林史明氏と衆議院議員前文部科学大臣で東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問会議・顧問の馳浩氏の講演会に総務会長として参加した。



研修会の主旨説明をする渡辺県議



小林史明氏講演会にて



講師の馳浩氏と受講生

## 駐日ポーランド共和国大使来高

〔日 時〕 2017年5月1日(月)

高岡御車山祭への招待を受けて、ポーランド大使と在日ポーランド商工会議所副会頭が来高され、高岡御車山会館を見学されました。



高岡御車山会館にて説明を受ける大使ご家族



稗苗富山県議会議長を表敬する大使一行



高岡御車山会館にて



大使の表敬に歓迎のあいさつをする石井知事

## 八丁道おもしろ市

〔日 時〕 2016年10月16日(日)  
石井知事と第50回記念の八丁道おもしろ市を視察



## 石井知事決起大会

〔日 時〕 2016年10月21日(金)  
石井知事の決起大会にて自由民主党富山県連総務会長、高岡支部長としてあいさつをする渡辺県議  
(高岡商工会議所2階大ホール)



## 国宝瑞龍寺節分会

〔日 時〕 2017年2月3日(金)  
〔会 場〕 瑞龍寺 法堂  
国宝 高岡山瑞龍寺節分会にて、毎年恒例の豆まきを行っています。



## 宏池会創立60周年記念パーティーに出席

〔日 時〕 2017年4月19日(水)  
〔会 場〕 東京プリンスホテル  
自民党の名門「宏池会」創立60周年を記念したパーティーが、安倍総理大臣をはじめ、二階幹事長、宮沢税調会長、岸田外務大臣、林元農林水産大臣のそうそうたる政治家が集い開催されました。



### あとがき

渡辺県議も昨年は総務会長という党3役の立場となり、多忙な日々が続いておりましたが、日々の活動を皆様にお伝えする、守人通信をようやく発刊することができました。

今、高岡駅周辺も大きく変わってきています。動く再開、実る文化、「県の発展は高岡から」という思いで高岡を盛り上げていきましょう。今後とも、後援会活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。



県政へご意見、後援会へのご要望をお聞かせください

## 渡辺守人後援会事務所

〒933-0023 高岡市末広町1023番地  
TEL.0766-27-3636 FAX.0766-27-3637  
ホームページ <http://www.w-morito.com/>  
メールアドレス [info@w-morito.com](mailto:info@w-morito.com)



## 古村勇人トーク&ライブ

TOPIC

〔日 時〕 2016年8月21日(日)

渡辺県議が会長を務める、高岡市出身の俳優・古村勇人富山後援会の主催で、デビュー10周年記念「古村勇人トーク&ライブ～風の盆恋歌が聞こえる～」がホテルニューオータニ高岡で開催されました。



高岡市出身の俳優・古村勇人さん(右)、スペシャルゲストのうどん県副知事としても活躍する女優・木内晶子(左)と

## ソラエ高岡竣工式

〔日 時〕 2017年2月5日(日)  
〔会 場〕 ソラエ高岡

高岡駅前東地区の複合ビル「ソラエ高岡」が完成し、竣工式と竣工祝賀会が行われました。

「ソラエ高岡」は、4月に市内の三つの看護専門学校が統合して開校する県高岡看護専門学校をはじめ、高岡市医師会や店舗も入ることから、中心市街地ににぎわいが創出され、周辺の商店街や商業施設への波及効果が期待されます。



竣工式「玉串奉奠」

竣工祝賀会にて乾杯のあいさつをする渡辺県議

## 富山県議会議員 渡辺 守人 (わたなべ もりと)

### 〈 県議会の役職 〉

- ・ 県議会副議長
- ・ 常任委員会 経営企画委員会委員
- ・ 特別委員会 総合交通対策特別委員会委員

### 〈 自由民主党 政務調査会 〉

- ・ 文教公安部会

### 〈 自由民主党 高岡市連合支部 〉

- ・ 高岡市連合支部支部長

### 〈 審議会 〉

- ・ 北陸地方開発促進協議会理事
- ・ 北陸新幹線建設促進北信越五県議会協議会会員
- ・ 都市計画審議会委員

### ● 現 職

- ・ 高岡市消防団長
- ・ 富山県剣道連盟副会長
- ・ 高岡市剣道連盟会長
- ・ 高岡市ゴルフ連盟会長
- ・ 高岡商工会議所常議員
- ・ 高岡市観光協会副会長
- ・ 高岡市立高陵中学校同窓会長
- ・ 高岡第一高等学校保護者会名誉会長
- ・ 富山県定時制通信制教育振興会副会長
- ・ 富山県私立高等学校PTA連絡協議会顧問
- ・ 日本ボーイスカウト高岡地区協議会副会長



巳年生まれ